

平成 22 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 UTホールディングス株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 若山 陽一
 コード番号 2146
 問 合 せ 先 取締役管理部門長 島田 恭介
 電 話 番 号 03(5447)1710

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想につきまして、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間の業績予想との差異
 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	8,965	784	756	645	3,034円65銭
第2四半期実績(B)	9,879	886	779	544	2,577円34銭
増減額(B-A)	914	102	23	△101	
増減率(%)	10.2	13.0	3.0	△18.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期 第2四半期)	8,021	141	19	1,729	8,138円81銭

2. 差異の理由

売上高については、主要事業であるアウトソーシング事業において、当社の主要取引先である半導体メーカーの生産が好調であったことに加え、既存顧客のシェアアップ、営業活動の推進による新規顧客の獲得などにより、当社技術職社員数が第 2 四半期末時点において、計画の 4,135 人から実績では 4,631 人と上回り、連結業績予想数値における前回発表予想の 8,965 百万円を 914 百万円上回る 9,879 百万円となりました。

営業利益については、売上高の増加による売上総利益の拡大および販売費及び一般管理費の厳格なコントロールの実施により、前回発表予想の 784 百万円を 102 百万円上回る 886 百万円となりました。

経常利益については、当社関係会社であるウィンズの持分法投資損失 69 百万円等の営業外費用が発生し、前回発表予想の 756 百万円を 23 百万円上回る 779 百万円となりました。

四半期純利益につきましては、繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額 120 百万円の計上により、前回発表予想の 645 百万円を 101 百万円下回る 544 百万円となりました。

なお、通期(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)の連結業績予想および配当予想につきましては、当初予想値から変更はございません。

以上